

教会の伝道活動を応援するために
「伝道団体」をご活用ください。

伝道団体の情報誌

協力

86
2016.3

伝道団体連絡協議会 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル 205号室 Tel. 03-3291-5035 www.dendankyo.com

巻頭言

異なるからこそその存在意義と使命

国際ナビゲーター・ナショナルディレクター 楠田高久

日本における、福音の前進を願
い、それは、個々の働きや団体が
一致して力を合わせることなしに
は不可能だと信じる者の一人とし
て、今回の巻頭言の記事を書かせ
ていただきます。

団体のユニークな 貢献で

個人的なことになりますが、私
にとって今年が、代表としての最
後の年となり、次の世代にバトン
タッチするにあたり、改めて私た
ち、ナビゲーターの貢献とは何か
を明確にし、次の世代に伝えよう
としております。

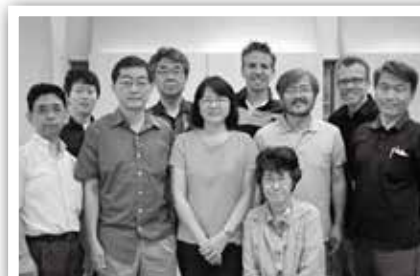
ナビゲーターのミッションは一
言で言うならば、「倍加する働き人
によって、日本と世界における福
音の前進に貢献する」ことです。

マタイ28章にある「行ってすべ
ての国民を弟子とせよ」という大
宣教命令は、教会はもちろん、諸
団体や様々なミニストリーの働き
の共通するものです。そして、そ
れに対して、どのように貢献する
かが、その働きのユニークさであ
り、だからこそ存在意義があるの
だと言えます。それぞれに独特な
貢献の仕方があります。私たちナ
ビゲーターで言えば、「倍加する働
き人によって」というところが肝

心要の部分です。働き人の育成と
整えに特化し、そこに集中しよう
とすることこそ、私たちの真骨頂
です。私たちの心を燃やすのは、
パウロが第2テモテ2:2で若いテモ
テに勧めていることです。「あなた
が多くの証人の前でわたしから聞
いたことを、さらにほかの者たち
にも教えることのできるような忠
実な人々に、ゆだねなさい」。伝道
し、人を漁るだけでなく、働き人
となれるようにその成長に関わる
ことで、福音が世代を越えて広が
ります。また働き人も倍加します。
このことに特化しているところに
こそ、ナビゲーターの召しがあり、
キリストの体での存在意義がある
と私たちは考えます。この点を次
の世代にしっかりと明確にするこ
とこそ、真のバトンタッチの完成
だと考えております。

同じように、この「協力」で繋
がる諸団体やミニストリーそれぞ
れに独特の発足時のユニークな召
しと使命があり、その特化したと
ころで、キリストの体全体に良い
貢献ができます。

私は、この伝道団体連絡協議会
が発足した時のことをよく覚えて
おり、またそこで力を合わせるこ
とのできることで、日本における
福音の前進のために、とても大き



▲2015年5月、日本のリーダーシップチームとアジア代表夫妻。神戸で撮影

な期待を持ったことを覚えた者の
一人です。

多様性の中での 一致

それぞれが特化すると同時に、と
もにキリストの大宣教命令、つまり
福音の前進のために等しく召されて
います。パウロが言うように、体には
多くの部分がありながら、しかし
全体として調和を保っていること
で、個々の部分の貢献がより大きな
ものになります。この使命の一致を
絶えず、全体に訴え、一致のために
必要なのが、リーダーシップではな
いかと考えます。そして各部分の痛
みを他の部分も共有し、一つの部分
の喜びや祝福を体全体で共有させる
のも、リーダーシップの大切な役割
だろうと考えます。

この点で、次の世代が伝道団体
連絡協議会に与えられ、そしてそ
れにふさわしいリーダーシップが
与えられる事を願ってやみません。



新年会報告 キリストの肢体として

レポート：ユース・ウイズ・ア・ミッション (YWAM Japan)

国内宣教師、本部事務局スタッフ 林明敏

2016年度伝道団体連絡協議会の新年会が、1月15日、御茶ノ水クリスチャンセンターで行われ、十二団体から20名の参加がありました。姫井先生からピリピ書を通してお褒めがあり、ギターリストの佐藤豊久さんの、アコースティックな演奏に聞き惚れました。続いて、各団体から今年の目標や豊富が語られ、華人クリスチャンセンターの姉妹たちが届けてくださった、珍しい中国の饅頭やお菓子を美味しく頂きました。

「救霊」という同じ目標に向かい、地



域教会にはなかなかできないそれぞれの専門分野の方々から今年の取り組みを伺うことができました。それぞれの

団体が、違った成り立ちや背景の中で、主から頂いている召しにふさわしく、忠実(エペソ四・二)かつ熱心に活動を行っておられることを強く印象づけられました。顔を合わせた、たった十二の団体ですら、その分野があまりに違っていることで、逆に感動すら覚えました。と同時に、これらの団

体は主のうちの一つの肢体であることを強く感じました。「伝道」や「育成」といった同じ目的に向かって



前進しているのですから。一方で、同じ肢体であるのに、自らの体の「作り」が見えていない、他の器官、他の部分のこをあまりに知らない、関心を持っていない、そういったことも痛感しました。確かに自分のところのことで精一杯なのは、どこの団体も同じかもしれません。エペソ書四章の最初でパウロが勧めているように、互いが謙遜に、無関心でなく、聖霊により一つにされていることへの理解と自覚を持ちながら、一つの肢体であることをもつと大切にしていけたらということをお個人的に教えられました。

JTJ宣教神学校

連絡先 学長：横山英実

〒110-0005 東京都台東区上野5-11-9

TEL 03-3842-3412

<http://jtj.gospeljapan.com/>

だれでも、いつでも、どこでも。
福音の理解に一致を！ 信仰の表現に自由を！
すべての主にある交流に、愛を！

OneHope

連絡先 代表者：宇賀飛翔

〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-7-9

AS ONE 東池袋ビル3F

E-mail : hishouga@onehope.net

<http://onehopejapan.net>

すべての子どもと青年に主のみことばを！



定期総会開催

下記の通り、伝道団体連絡協議会の総会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：4月15日（金） 午後2時～4時
場所：お茶の水クリスチャンセンター 415号室

現在登録団体は33団体となります。様々な分野の活動がなされ、多方面で活躍している団体ばかりです。皆様との交わりを通して、お互いに励まされる総会といたしましょう。

伝団協フェスティバル ～教会と伝道団体をつなぐ～

2年に一度の伝団協フェスティバルが今年開催されます。教会に仕え、教会の伝道の働きを手助けさせていただく私たち伝道団体と、教会が繋がる場所になるように、プログラムや企画を考えました。皆様のご参加をお待ちしています。

日時：5月28日（土） 午前10時～午後5時
場所：お茶の水クリスチャンセンター
8Fチャペル、ロビー、OCC内にある宣教団体のオープン・オフィス

🎪 メインプログラム

- ◎10時：開場
- ◎10時～11時半：映画伝道の紹介
（福音ネット伝道協力会 小川氏）
- ◎11時半～1時半：ブース、オープンオフィスタイム・ランチタイム（各自）
- ◎1時半～3時：終活を通しての伝道について
（講師：土浦めぐみ教会 清野勝男子師）
- ◎3時半～4時半：音楽ゲスト
（クラシック系、新人アーティスト紹介など）
伝道の働きに協力していただけるアーティスト

🎪 ブース出展

ロビーに伝団協会員団体または、会員外の団体もブース出展可。
物品販売、チラシ配布、パネル展示等
神学校、葬儀社ブースコーナーなども用意する予定
※ブース料金：会員無料、会員外：3,000円（案）

🎪 オープン・オフィス

OCC内の各宣教団体の事務所を開放していただく。
事務所の団体または、事務所のスペースを他の団体に使用してもらいより大胆な働きをアピールする。動画を流したり、体験や学びの時を持つことが可能。

※ブース出展の詳細については、別途ご連絡させていただきます。

いのちのこば社

連絡先

〒164-0001 東京都中野区中野2-1-15
TEL 03-5341-6911（代）
<http://www.wlpm.or.jp/>

いのちのこば社伝道グループは、
神の栄光をめざす超教派伝道団体です。

アジアアクセス・ジャパン

連絡先 代表者：高澤 健（連絡担当者）木口恒哉

〒359-1104 埼玉県所沢市榎町6-16
TEL 04-2925-4101 / FAX 04-2924-7231
E-mail: tkiguchi@asianaccess.org（担当者）
<http://www.asianaccess.org/>

世界と日本の福音化のために全国規模の教会
増殖運動を目指す。
そのために指導者を力づけ整えて、健全な
教会の成長および増殖を促す。



近況& 祈りの課題

vol.86
2016年3月

アジアンアクセス

- ①従来のプロジェクトと新規スタートの研修・プロジェクトがともに用いられるように。
- ②日本の諸教会にお任せして、福音が満ちる教会増殖に貢献するビジョン2020が達成されるように。
- ③日本から始まりアジアへ広がっている動きに日本が御心になつた貢献ができるように。

新生宣教団

- ①アラビア語マンガメサイアがヨーロッパにいる難民(アラビア語圏の方々)に配布され、福音が伝えられています。現地ボランティアの兄弟姉妹たちが霊肉ともに支えられますように。
- ②迫害下にいる兄弟姉妹たちのところに1冊でも多くの聖書を届けることができますように。
- ③印刷を通して主の栄光を現すことができますように。

総動員伝道

- ①日本全体への宣教の関わり
- ②トラクト配布伝道…6月6日

日～10日 茨城県下妻市

- ③歩いて伝道…9月5日～9日 一関から盛岡
- ④信徒のよい証し人への養成 Soden Labo
- ⑤祈りと経済的支援

全日本リバイバルミッション

今年3月21日(月)を皮切りに11月中旬まで「47都道府県巡回リバイバルミッション」を行います。

講師と音楽ゲストが各地域の教会に出かけて行き、その地域の人々の救いのために伝道会を行います。

その集會では、各教会に負担をかけないように、謝礼・交通費・宿泊費等は全日本リバイバルミッションが責任を持たせて頂きます。多くの方々がイエスキリストを救い主として信じる時となるように。また経済的に支えられるようにお祈り下さい。

太平洋放送協会

- ①番組メッセンジャー10名、スタッフ23名の霊性・働き・健康が祝されるように。

小さないのちを守る会

- ②神さまの愛と救いの素晴らしさをわかりやすく伝える番組制作ができるように。
- ③PBAで制作された番組は日本各地の放送伝道協力会と地域教会の手により放送されます。
- (ラジオ番組「世の光」…24局、テレビ番組「ライフ・ライン」…13局)
- 必要が満たされ、一人でも多くの方に福音を届けることができますように。

「いのちの行進」(March for Life)のため

目的…神の形に造られたいのちの尊厳と神の栄光のため。クリスチャンの社会的使命と責任を果たすため。

日時…2016年7月10日(第2日曜日) 午後4時(伝道団体連絡協議会の動きと交わりのために是非ご参加下さい) 警視庁の好意的協力のもとに車道を、明るく笑顔で行進します。

東京プレーヤーセンター

- ①クリスチャンがもっと聖霊様に満たされて元気になる様に。
- ②日本中の牧師さんがT.P.Cのメッセージの奉仕に用いられる様に。

日本国際飢餓対策機構

- ③女性メッセンジャーが100名になる様に。
- ④礼拝、祈り会に多くの方が参加できる様に。

- ①エチオピアで過去50年最悪の干ばつのため水、食べ物がなく多くの方が亡くなっており、これから支援を始めます。どうぞお祈りください。
- ②台湾の地震による被災者支援を始めますので、どうぞお祈りください。

日本聖書協会

- ①聖書の新翻訳事業が祝されま

- ②耳の不自由な方のための「手話聖書DVD」が一日も早く全巻完成され、用いられますように。

日本CGNTV

- ①今年開局10周年を迎えます。今年のビジョンは「つながる。ふかまる。ひろがる。」です。
- 10月13日、14日に「日本の教会の未来」というテーマで次世代の集會と10周年記念感謝礼拝を捧げる準備をしています。このためにお祈りください。

- ②今年5月頃にスタジオを兼ね備えた事務所への移転を希望し探しています。放送宣教を続けていくために主が備えてくださっている場所へ導かれますように。

ハーベスト・タイム ミニストリーズ

- ③CGNTVスタッフの献身と奉仕を主がお受けくださり、スタッフと家族の健康が霊肉ともに支えられますようお祈りください。

今年で最後となるフルクテンバウム博士セミナーのために祈りください。今年のテーマは「デイスペンセーションナリズムとは何か―体系的な聖書理解を求めて―」です。クリスチャンがみことばに深く根ざすことで成長し、日本の霊的覚醒のために用いられますように。

福音ネット伝道協力会

- ①インターネット配信伝道番組「マの指とまれ」が、世界の多くの人々に聴かれるように。
- ②4大コンテンツの充実…
- *「この指ドラマ館」(新作ドラマの脚本執筆者が与えられるように)。
- *聖書ドラマ「イエスに出会った人々」(オリジナル脚本・小川)
- *ノンフィクション日本語版「解放された人生」(英台本翻訳・小川)
- *聖書・名作朗読(小川、大橋めぐみ)

- ②今年5月頃にスタジオを兼ね備えた事務所への移転を希望し探しています。放送宣教を続けていくために主が備えてくださっている場所へ導かれますように。

YWAM(ユースウィズ アミッション)

- ③同労者(出演者)現在8人(男性5人、女性3人うち女兒1人)、感謝。更に与えられるように。
- ④伝団協の他の伝道団体と、宣教協力ができるように。

- ①東京、大阪をはじめ、各チームにより行われている伝道が豊かに用いられるように。
- ②高齢化する肉親を抱えているスタッフが増えてきました。介護や介護の必要に迫られる働き人が正しい選択を行えるように。

ワンホープ(OneHope)

- ①こども聖書アプリの日本語版ができました。親子のデボーション、教会学校、ミッションスクールなどで用いられ、多くのこどもが若い日に主を知りますように。
- ②4/14窓運動や日本伝道会議、子どもプロジェクトなどの活動を通して日本中の子どもにストーリーに活気が増えますように。
- ③教会の次世代宣教が進むようにOneHopeが最も良い支援ができますように。